

「バケツ稲 スタート!!!」

～5年生 総合的な学習の時間「バケツ稲を育てよう」～

今年も5月末からバケツ稲を育てる準備を始めました。子供たちは、学校の裏にある畑からバケツに土を入れ、重いバケツを一生懸命校庭まで運びました。土と水を入れて代掻きを行いました。久しぶりの泥遊びに楽しんでいる子もいました。1組が代掻きをしているときには、いつもバケツ稲のご指導をしてくださっている地域の「地域の方」が来校していたので、様子を見ていただきました。土の量などを調整してくださり、子供たちも熱心に行っていました。終わった後は、他のクラスのバケツの様子を見ていただきました。

代掻きから10日間ほど、土を寝かせておき、6月10日の学校公開の日に田植えをしました。「地域の方」をお招きして、全クラスに稲の育ち方や植え方を教えていただきました。子供たちは、真剣な顔つきで「地域の方」の話を聞いていて、お米を育てることに一生懸命なことが伝わってきました。

お話が終わったら、いよいよ田植えです。ボランティアコーディネーターの方々再度植え方を教えてくれました。みんな丁寧に植えることができました。植えた後は、タブレット端末を使って、稲の写真を撮り、観察スライドを作成しました。

「地域の方」、ボランティアコーディネーターの皆さん、お忙しい中、様々なことを教えていただき、ありがとうございました。

植えた稲は、少しずつ成長してきています。

